二大鐵橋寫眞版附錄

關西鐵道の二大鐵橋工事竣功して全線既に開通せり其木曾川に架するもの延長二千八百四十四呎、揖斐長良川に架するもの三千二百六十三呎、大河の上に長城を築きたるの偉觀あり此二大鐵橋に名古屋城、伊勢大神宮、京都本願寺の三壯觀を合せ之を小川一眞氏の精巧なる寫眞版に印刷し時事新報の附錄として來る十二月一日廣く購讀者に配布すべし

時事新報

償金の始末

清國政府より既に八千萬兩の償金を受取りたるに付ては何れ政府は今度の議會に謀りて夫れ〳〵其用途を定むることならんが差當り我輩の注文したきは漫に此金を內國に入れて經濟を亂るなからんとの一事なり論者の中には之を以て公債を償却し一層金融を滑にして商賣工業の發達を促す可しと云ふものもなきに非ざれども是れは大なる心得違ひなる可し目下金融は頗る緩慢にして物價は頻りに騰貴し金利甚だ安くして公債の如きも五分利付百圓のものが百三圓以上の市價を保ち事業は續々勃興して實業界甚だ賑かなるは即ち資本の豐なるを證するものなり然るに今若し不時の大金を輸入して一層資本を膨脹せしめんか既に醉ふたる酒客に酒を强ふると同樣にして終に倒るゝの外ある可らず物價の騰貴は中人以下の生活を苦しむると共に外品輸入の道を易くし例へば近年漸く頭を擡げてマンチェスター及び印度の紡績絲と競爭を始め前途の望乏しからざる我綿絲も輸入品に壓せられて販路を失ひ諸般の工業も自ら衰頽して折角繁昌せしめんが爲めに輸入したる其資金は偶々以て繁昌を妨ぐるの結果を生ず可し左れば此償金の用法を如何せんと云ふに今や海軍の擴張は焦眉の急にして軍艦の注文、大砲彈藥等の買入れに莫大の金を要するのみか其筋に於ては急に北海道の植民鐵道中仙道鐵道の敷設及び東海道鐵道の複線工事に着手し且つ全國に電話を架設するの大計畫もある由なればレール機關車等買入れの爲め外國に支拂ふ可き金も少なからざる高に上ることならん償金は先づ是等の費用に充つること至當なる可し又日本銀行より借入金の如きも金融に影響せざる限りは償金の內より返濟して然る可きことならん最近の兌換券週報に據れば政府證券即ち政府の借入金は四千四百六十萬圓なれども內二千二百萬圓は政府紙幣償却の爲め曾て無利子にて借入れたるものなれば是れは別として殘り二千二百六十萬圓は今度の戰爭に付て借入れたるものなり即ち差當り返濟す可きものにして此高を償却するに償金の硬貨を以てすれば日本銀行は之を引當にして兌換券を發行する代りに政府證券は夫れ丈け減ずるが故に差引き一圓の增減もなくして金融市場には何等の影響をも與ふることなかる可し又彼の軍事費に費用したる特別會計の基金三千餘萬圓の如きも若し軍事公債を募て補充するを不可なりとすれば間接に償金を以て償却するの工夫もなきに非ず前に述べたるが如くいよ〳〵其筋に於て鐵道電話の大工事を起すに至らば公債を募集するの必要[illegible]して其內外國に仕拂ふ可きもの[illegible]は償金の內より支出して內に募りし公債を以て特別會計の基金を補充する等の方針を執らば經濟界の驚動を免かるゝことある可し今や金融緩慢物價騰貴の際に當り天下の憂に先んじて憂るは財政當局者の責任なる可し

雜報

○歐洲の危機未だ切迫せず

目下歐洲の形勢は次第に危くなり衝突の災を避け難きが如しとは一般に噂さする所なれども先づ以て破裂などの憂なからんと英國スタチス新聞は推察して云く我國は何事を擱ても平和を維持するを希望し獨、墺、伊の諸國も亦爭を好まざること明白なる其上に佛國のマダガスカル島事件も兎に角に落着の運びに立至りたれば尙は其申分を貫かんとして却て一層の困難を惹起すを敢てせざる可し斯て危險至極なるは露國なれども是れとて今一年半位の間は用意の整はざること紛れもなき事實なるのみならず彼國は絕東の狀態に對し常に注意を怠るを得ず之に加ふるに西伯利鐵道全通の時は未だ遙にして且つ日本の攻擊を恐れ黑龍江地方に少からざる兵數を派遣すると云ふ有樣なれば近く歐洲の天地に於て紛爭を釀すの不利益なるを知るならん斯の如き事情なるを以て我輩が風說に雷同せずして平和の續く可しと云ふも强ち謂れなきの言に非ずと雖も而もアーメニア虐殺事件に關しては諸强國何れも憤激一方ならず土耳其政府をして斷然改革を實行せしむ可しと決心したるが如くなれば或は此事より意外の變起らんも圖られずと

○豫算案の整理

大藏省にては各省の豫算案を去る二十日までに一纏めとなして之が精査に取係り凡そ二旬の後悉く之を整理して閣議に提出する見込にて昨今頻りに調査中の由なれば明二十九年度總豫算案の一切整理し了りて印刷の運びに至るは來月十日頃なる可しといふ

○自由黨宣言書と諸新聞

昨日の府下諸新聞が自由黨宣言書の發表に就き論評せし所左の如し

●●●東京日々　先づ自由黨が在朝政治家と偕にするの事實は自由黨自ら之を公にし而も正大公明の理由を具へたり吾曹は自由黨が磊々落々進んで國事の重荷に任ぜんが爲には區々たる爵祿名位を逐はず亦牛恩李怨を思はざる胸襟を欽ぶとて大に自由黨を賞揚し次に宣言書の要旨を掲げ自由黨が國の爲に其黨を忘るゝの槩を認むべく以て自由黨が公に徇ふの誠を諒すべしと述べ更に今回の變局が決して朝三暮四私功私利の苟合に出でず從て交讓の條件の如きは絕て存するなきを見るべしと論じ男兒意氣を重じ利祿の爲に苟も合ふに非らず自由黨が國家の急に際するありて國僚と提携するの心事は天下に暴白して疑なし吾曹は此心交の眞に國家的目的に向て永久に繼續せんことを切望すと論結せり

●●國民　未だ論說を掲げざるも宣告書に孤註して冷評を加へ又檄文を評して曰く伯が一本槍たる社會論の原理を加味して元勳反動の講釋、順境、逆境に於ける處世の妙方を說き來る數千言揑廻せば斯る理屈も吐けるものかと人をして感嘆一番せしむる味あり特に末尾現內閣諸公と至誠相許し肝膽相照すと云々廟堂の諸公亦た必ず君子の雅量を以て云々の文字の如き一字千金の價値ありと云ふべしと

●●朝野　宣言書を評して藩閥打破の大義を唱道して十年一日の如くなりし自由黨が在朝者と結托するに至りたるを表明する宣言書としては余輩寞寞として秋風落木の感あるを禁ずる能はずと論じて宣言書の字句をも云ふべき數句を掲げ何人か結托の鑑造作なるに驚かざるものあらんや自由黨が主義によりて內閣を助けんとする本領を度外に附し只當路者が我黨の正直なる誠を御採納あらせられたりと云ふに異ならずと云ひ宣言書の支離滅裂なるを惜み吁自由黨も亦衰へたる哉と嘆じたり

●●讀賣　宣言書の漠然たるを論ずること朝野に同じく政府と相同うする方針の何たるを示さゞるを難じ其他每日、日本、中央、朝日とも昨日は未だ評論を掲げざりし

○汽車電車衝突餘聞

去る十九日京都府紀伊郡深草村竹田街道に於て奈良鐵道列車と京都電氣鐵道の車輛と衝突したる事は前號に掲げたるが猶は其後の模樣を聞けば重傷者は去る二十一日悉く京都の山田病院に[illegible]鐵道會社より職工へ手當をなし居れるも中には[illegible]傷者の家族より同會社に向け談判を試むる[illegible]あり肝腎の[illegible]人が負傷し家族一同忽ち糊口に窮すれば相當の扶助を賜はらずば[illegible]要求し來るもあり然るに電氣鐵道會社も奈良鐵道の爲めに其客車を破壞されたる被害者の一人なれば奈良鐵道會社と協議の上ならでは處置し難しとて談判に來るものをなだめ兎に角治療費等差當りの費用のみ同社より假に支出し居る由なるが奈良鐵道よりは唯慰問の爲め機關手を送來りしのみにて死傷者の手當等は毫も顧みざる氣色なるを以て電氣鐵道會社よりは去る二十一日書面を奈良鐵道會社へ送り今回の出來事は本社自ら招きしものにあらず全く貴鐵道の車輪にかゝり客車を破壞されたるのみならず死傷者をも生じたる次第なれば貴社に於ても決して其責を免かるべからず依て貴社よりも相當の手當方取計ひありたしとの旨を照會したるよし之に對する奈良鐵道會社の回答如何は未だ聞かざれども若し此照會に應ぜざるときは前號にも記せし如く電鐵會社は奈良鐵道を相手取り損害要償の訴訟を提起するの決心なりとぞ又此衝突の爲め電鐵會社の被りたる損害は客車を破壞されたるのみにても五千餘圓に上り其他死傷者手當の爲め假支出をなしたる金額亦尠からざる由なるも株券には甚しく影響せず株式市場にては從前の如く八十圓以上にて取引あるよし猶は去る二十日以來京都伏見間の電車は非常に乘客を減じたるに引換へ人力車は大に繁昌し居るといふ

○興業銀行設立の出願

京都、大坂、神戶、滋賀地方有志者の發起にて資本金百萬圓の株式會社興業銀行を設立し本社を京都下京區油小路に置く計畫にて去る二十一日其筋へ出願せりと

○土鶴鐵道の創立出願

兵庫縣々會議員藤田松太郎外五氏の發起にて山陽鐵道線路中土山停車場を起點とし播磨國印南郡[illegible]村、加東郡小野町、社村及び新町等を經て丹波國氷上郡谷川村に達する鐵道を敷設せんとて資本金を八十[illegible]五十圓[illegible]千とし本社を神戶市に置く計畫にて去る二十日其筋へ出願せりと

○堺市の[illegible]

[illegible]

○大阪製糖會社

[illegible]

○寸鱗不正品

[illegible]

○横濱製氷會社

[illegible]

○播但鐵道會社

[illegible]

○出版條例違反

[illegible]

○明治の[illegible]

[illegible]

各地汽車發

[illegible]